

は し が き

世界史の苦手なみなさん、
世界史の基礎力を手早くつけたいみなさん、
高校で世界史を学習しなかったが、大学受験に世界史が必要なみなさん、
高校の授業に先立って、早めに通りの世界史学習を済ましてしまいたいみなさん。

昨年は大学受験に世界史を必要としなかったが、今年に世界史を必要とするみなさん、

この問題集は、みなさんのために出版されたものです。

何かを記憶するためには、記憶すべき点に注意力を集中しなければなりません。とくに世界史では人名や王朝名・地名・事件名のほか、さまざまな事項名を覚えなければなりません。しかし、教科書を最初から読んでいくような学習は、記憶すべき事項に注意力を集中することが容易ではありません。教科書を読みながらサブノートをつくる学習も、注意が散漫になり、時間ばかりかかって効果が薄いのです。一方、一問一答形式の学習はクイズ的すぎ、世界史の流れや因果関係を学習するのに向いていません。これに対して、この問題集の方法、すなわち空欄完成方式（穴埋め問題）は、世界史の流れや因果関係を学習しつつ、同時に、記憶すべき事項に注意力を集中することができる点で優れています。

この問題集では、まず空欄完成問題を載せ、次に関係する図表や模式的地図・写真を載せて、学習の参考にしました。

基本的な世界史学習はこれ一冊で充分です。この問題集を使って、世界史の基礎力を手早く完成させてください。

今回、新課程に合わせて大改訂しました。

なお、本シリーズで基礎力を習得した後、姉妹編の『マーク式基礎問題集世界史B（正誤判定）』や『マーク式総合問題集』（ともに河合出版刊）で実戦力を養成すれば、とりわけ大学入試センター試験に対する備えは万全です。

監修 知念信一

目 次

【近代以前の世界】

1	古代オリエント	8
2	エーゲ文明・古代ギリシア	10
3	ヘレニズム時代・古代イラン	12
4	共和政ローマ	14
5	ローマ帝国	16
6	古代インド	18
7	東南アジア	20
8	先史～春秋戦国時代	22
9	秦・漢	24
10	魏晉南北朝	26
11	隋・唐	28
12	五代・宋	30
13	モンゴル帝国・元	32
14	明	34
15	清	36
16	イスラーム世界の形成	38
17	イスラーム専制帝国	40
18	ゲルマン民族の大移動とノルマン人の移動	42
19	フランク王国	44
20	ビザンツ帝国	46
21	中世のドイツ	48
22	中世のイギリス・フランス	50

【近代以降の世界】

23	ヨーロッパ世界の拡大	52
24	ルネサンス	54
25	宗教改革と宗教戦争	56
26	16世紀のスペインとオランダ独立戦争	58

27	16～18世紀のフランス	60
28	16～18世紀のイギリス	62
29	18世紀のオーストリアとプロイセン	64
30	18世紀までのロシア	66
31	イギリスの海外進出とアメリカ独立戦争	68
32	フランス革命とナポレオン時代	70
33	ウィーン体制	72
34	19世紀のイギリス	74
35	19世紀のフランス	76
36	19世紀のドイツとイタリア	78
37	19世紀のアメリカ	80
38	19世紀のロシアと東方問題	82
39	19世紀の中東・インド・東南アジア	84
40	アフリカ・太平洋の分割	86
41	アヘン戦争・アロー戦争、太平天国の乱	88
42	中国の改革と分割	90
43	第一次世界大戦への道	92
44	第一次世界大戦とロシア革命	94
45	ヴェルサイユ体制	96
46	1920年代の欧米諸国	98
47	20世紀前半の中東・インド・東南アジア	100
48	辛亥革命～1920年代の中国	102
49	世界恐慌から第二次世界大戦へ	104
50	1930年代以降の中国	106
51	第二次世界大戦	108
52	冷戦	110
53	アジア・アフリカ諸国の独立	112
54	戦後の欧米諸国	114

1 古代オリエント

メソポタミアでは、シュメール人(民族系統不明)→セム語族→インド=ヨーロッパ語族という形で民族交替が起こった。

- A (ア) ⑤ (イ) ⑩ (ウ) ② (エ) ⑩ (オ) ③ (カ) ⑧ (キ) ④
 (ク) ⑦
- B (ア) ⑤ (イ) ① (ウ) ⑩ (エ) ② (オ) ③ (カ) ③ (キ) ⑧
 (ク) ④ (ク) ⑦

2 エーゲ文明・古代ギリシア

アテネでは、前6世紀にソロン→ペイシストラトス→クレイステネスと、3人の改革者があいついで現れた。

- A (ア) ⑩ (イ) ③ (ウ) ⑧ (エ) ⑦ (オ) ⑥ (カ) ⑤ (キ) ④
 (ク) ① (ク) ② (ク) ③
- B (ア) ⑩ (イ) ③ (ウ) ① (エ) ② (オ) ⑥ (カ) ⑦ (キ) ③
 (ク) ④

3 ヘレニズム時代・古代イラン

アレクサンドロス大王後のイランの支配者は、セレウコス朝シリア→バルディアー→ササン朝ペルシアと交替した。

- A (ア) ⑩ (イ) ⑤ (ウ) ⑦ (エ) ⑥ (オ) ⑤ (カ) ④ (キ) ②
 B (ア) ④ (イ) ⑤ (ウ) ③ (エ) ② (オ) ① (カ) ③ (キ) ⑤
 (ク) ⑦

4 共和政ローマ

ポエニ戦争は、地中海世界が形成されていく過程でも、ローマ社会が変質していく過程でも、大きな転換点であった。

- A (ア) ① (イ) ⑥ (ウ) ⑦ (エ) ⑥ (オ) ⑨ (カ) ③ (キ) ⑧
 (ク) ④ (ク) ⑤
- B (ア) ① (イ) ⑤ (ウ) ③ (エ) ⑩ (オ) ① (カ) ③ (キ) ⑤
 (ク) ⑦